

本庄南ロータリークラブ



SERVICE Above Self

超 我 の 奉 仕

会報

例会日 毎火曜日 19:00~20:00
例会場 埼玉グランドホテル本庄 五州園(最終火曜日)
事務所 埼玉グランドホテル本庄内 〒367-0041 本庄市駅南2 2 1
Tel: 0495 23 0143 / Fax: 0495 23 0141
E-mail: rotary@mail.honjo.ne.jp

会長 星野 栄一 クラブ会報委員会 / 委員長 堀川 明 / 副委員長 小松 政敏
幹事 矢部 一臣 / 委員 木村 真純・飯塚 能成

第556回例会

10月4日(火)

発行 平成17年10月11日

- ◎司会 / 山田 勝治SAA
- ◎点鐘 / 19時00分 星野 栄一会長
- ◎ソング / 奉仕の理想
- ◎ゲスト / 樋口 守様 (北海道名寄RC副幹事)

RRRRR RRRRRRRRRRR RRRRR RRRRRRRRRRR

会長挨拶

星野 栄一会長



プロ野球セントラルリーグは阪神タイガースの優勝で幕を閉じました。ただ熱狂的なファンが、喜ぶのもよいのですが交通を妨害したり、川に飛び込んだり、少々過激すぎるのではないかと思います。

又、ゴルフはいよいよ若手の時代が来たような感じを受けます。宮里藍の優勝で日本女子オープンが終了しましたが、他にも、横峯さくら、諸見里しのぶ、高校生の活躍は目覚ましいものがあります。男子の方でもがんばってもらいたいものです。

先日「日本沈没」の撮影が本庄市内各所で行われました。本庄もいよいよ映画の町になった様に思われます。今後も色々な事で良い期待が持てるような気がします。

本日より4ヶ月目に入りました。今後とも宜しくお願いします。

幹事報告

矢部 一臣幹事



- 1.ハリケーン「カトリーナ」に関する義捐金の送金報告が地区から来ています。
- 2.本庄・上里地域安全大会開催の案内(10/25)が来ています。
- 3.秩父RCから、チャリティゴルフコンペ(11/8)の案内が来ています。

- 4.本庄南RC会報等の回覧をお願いします。
- 5.今月は、米山月間です。10月第2例会は、本庄南RC米山奨学委員長根岸良行会員、前年度地区米山奨学推進委員長戸谷全克会員の両名から米山に関する卓話を頂きます。
- 6.11月第1例会の卓話は、本庄警察署長、山田毅警視を予定しています。
- 7.米山奨学事業 豆知識辞典が届いています。お持ち帰り下さい。
- 8.本日は、定例理事会です。例会終了後、理事の皆様、よろしくをお願いします。

挨拶

樋口 守名寄RC副幹事



このホテルには、年に2、3回お世話になっております。よろしくをお願いします。

委員会報告

山田 勝治広報・雑誌・R情報委員長

ロータリーの友10月号表紙について横組は群馬県草津から白根山に向かう途中の芳ヶ平湿原の展望台から早い霧の流れの合間から撮った風景です。

縦組の2頁、東大特別栄誉教授(ノーベル物理学賞)小柴昌俊氏の「やればできる」で自分だけでやらなければならない」ほかの人に力を借りなければ何もできないと記されています。大学者でもかたつくづく思いました。

ガバナー月信に浅田 進地区職業奉仕部門委員長(本庄南RC)の職業奉仕月間を有効に活用しよう、ガバナー訪問の記事と有ります。



浅田 進地区職業奉仕部門委員長
1.はじめに

職業奉仕について卓話を準備しましたが、それ以前に職業奉仕についての基礎的な知識が必要だろうと考え、今日は職業奉仕に関わる用語についてお話します。この活動についての認識を深められる一助になれば幸いです。

その前に、職業奉仕がロータリー活動にとっての如何に重要かを述べた、2680地区P G田中毅氏「炉辺談話」の一文を紹介します。以下抜粋の一部です。

物質的相互扶助に端を発したロータリー運動は、直ちにその世界と決別し、シェルドンの奉仕理念に基づいた精神的相互扶助や例会における事業上の発想の交換を通じて、ロータリアンの事業発展に大きく寄与しました。すなわち、職業奉仕活動の実践によってロータリアンは事業の発展という最大のメリットを受けたのです。

最近のロータリー運動は、人道主義に基づくボランティア活動が主流になって、職業奉仕理念の研鑽や具体的な活動はほとんど省みられていません。シェルドンの職業奉仕理念を実践した結果、職業倫理の高揚という効果が生まれるのですが、その理念を省略して、単に職業倫理の高揚だけを強調しても、それは空念仏に終わることは、最近多発している各種業界の不祥事をみれば明らかです。

現在のロータリアンのほとんどは、ささやかな人道主義的なボランティア活動に従事したという満足感は得られたとしても、ロータリー運動に専念することによってメリットを受けたと感じる人は少ないのではないかと思います。メリットがないから、退会者が増え、入会を志す人も少ないというのが現実ではないでしょうか。

解説等は、主として田中氏「炉辺談話」・福知山西南RC大西省司氏「ロータリー用語便覧 2005」・大阪南RC「ロータリーのいろは+」・明石北RC「ロータリー用語集」・「ロータリー用語語彙」外を引用しました。(要 P.71・274)は手続要覧のページです。

2 職業 (Vocation)

Vocation (職業) と言う言葉は社会人の「定職、稼業、事業、専門職務、あるいは業務」を指すものである。ロータリーは、職業奉仕という言葉を使用するに当たって、Service (奉仕) と言う文字

をその一番広い意味で使っており、単に事業あるいは専門職務における取引行為や販売された商品を指すのみでなく、相手のニーズと境遇に対して正当な考慮を払い、他人に対しいつも思いやりの心をもつことも指しているのである。

[職業奉仕を参照のこと]

3 職業奉仕 (Vocational Service) (要 P.71・274)

ロータリーの第2奉仕部門。その目的には、事業及び専門職務の道徳的水準を高め、あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理想を生かしていくことが含まれる。クラブの役割としては、クラブ会員の手腕を生かして、社会のニーズに応えられるようなプロジェクトを開発することが含まれる。また、ロータリーの原則に沿って自らと自分の職業を律し、併せてクラブが開発したプロジェクトに応えることが含まれる。

4 職業奉仕委員会 (Vocational Service Committee) (要 P.245・247)

クラブ会員が、その職業関係における諸責務を遂行し、各会員それぞれの職業における慣行の一般水準を引き上げるうに役立つ指導と援助を与えるような方策を考案しこれを実施するものとする。

5 よく聞かれる質問： (「あなたの地域社会における職業奉仕」509 - JAより抜粋)

Q . 職業奉仕と社会奉仕、国際奉仕との違いは一体何なんか混乱してしまうのだが

A . 職業奉仕は社会奉仕や国際奉仕と重なる場合もあるために混乱を招くこともあります。職業奉仕は社会奉仕と同様に地域ニーズに応えるものですが、職業奉仕は特にその中でも実業及び専門職務、道徳的行為に関係したニーズに焦点を当てています。職業奉仕は又、世界社会奉仕プロジェクトやロータリーボランティア、職業別親睦活動を通じて国際的な性格を持つこともあります。

Q . 職業奉仕は実はロータリアンが自分自身の職業技能を磨くためだけのものではないでしょうか？

A . 全くそのようなことはありません。職業奉仕は、地域全体で道徳的水準を高め、あらゆる職業は尊重すべきであるとの認識を深めよう

とするものです。ロータリアンは経営、監督、管理、マーケティング、金融、財務、危機管理、道徳的な業務の実施と言った分野で大変豊富な専門技能や知識を持っています。職業奉仕を通じて、そのような技能や知識をより広いコミュニティに分け合うことが出来るのです。

6 ロータリーの綱領 (The Object of Rotary) (要 P.49・171・231・238・269)

ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として、奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹育成することにある：

第1：奉仕の機会として知り合いを広めること；

ロータリークラブは誰も信用できる人のいない、過酷な自由競争の中で、心から打ち解けあって、何でも相談できるような親しい仲間を作ろうという発想から出発したグループです。

1935年にポール・ハリスが日本を訪れた際、誰かが「なぜ、ロータリークラブを作ったのですか」と訪ねたところ、ポールは「寂しかったから」と答えたという逸話が残っています。

第2：事業及び専門職務の道徳的水準を高めること；あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること；そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するためにその業務を品位あらしめること；

ロータリーの職業奉仕の理念を自らの事業に適用し、その結果高い職業倫理を持ちながら事業が継続的に発展する状態を他の同業者がみれば、必ず、その職業態度を見習うに違いありません。そうすれば、その業界全体の職業倫理が向上していく・・・これがロータリーの説く職業奉仕であり、それを端的に表したのがロータリーの綱領第二項です。

第3：ロータリアンすべてがその個人生活、事業生活及び社会生活に常に奉仕の理想を適用すること；

ロータリアンの奉仕活動実践に関する項目であり、この項目が最初に制定されたのは、1922年です。当時は、奉仕理念の研鑽は例会を通じて行い、奉仕の実践は例会場を出て行うという考え方が強く、それを端的に表したのが、「Enter to learn, go forth to serve 入りて学び、出でて奉仕せよ」という言葉です。

「奉仕の理想を適用すること」とは、ロータリー



の奉仕哲学である「Service above self」の精神を適用して、個々の奉仕活動の実践に対処し、その実践活動に根底にある考え方が「He profits most who serves best」であるということの意味します。

実践活動の対象は例会場の外の世界、すなわちCommunity全体ということになります。ロータリーにおける奉仕活動の実践は個人が原則ですから、奉仕理念の適用はまず個人生活から始め、それを家庭生活に広げていかなければなりません。ロータリーでは配偶者の協力を特に要望しますが、それはCommunityの最小単位を家庭だと考えているからです。それを職業生活に適用したものを職業奉仕、地域社会に適用したものを社会奉仕、国際社会に適用したものを国際奉仕と表現しています。奉仕活動の実践に当たっては、奉仕の理想をこれらすべての社会に浸透させると共に、ロータリアン以外の人をも取り込んだ形で奉仕の実践が行われなければなりません。

ロータリーの綱領や定款では、どのような奉仕活動の実践をすべきかについては定義されていません。奉仕活動実践はロータリアン個人やクラブの自由裁量権の範疇に入りますから、綱領では「奉仕の理念を適用する」と、抽象的に述べるに留め、個人奉仕はまったく個人の裁量権に委ね、クラブ・レベルのものはその大枠をクラブ細則で規定しているのです。

第4：奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること。(R I定款第4条)
人道主義に基づく援助活動が国際奉仕活動の主流を占めているのが最近の傾向ですが、国際奉仕活動の根底にある考え方は、国家という概念に捕らわれず、ロータリアン同士の信頼ある友情に基づいた国際理解と善意と平和によって、現実の一つではない世界を一つにして、恒久の世界の平和を達成することを意図したもののなのです。

7 職業倫理訓 (Bench Mark in Business) 明石北RCロータリー用語集

「四つのテスト = The Four-way Test」はシカゴのロータリアン、ハーバート・テラー氏が、1932年に倒産寸前の会社を再建する際、モラル向上の方法として草案した。非常に効果的であるため、国際ロータリーはこれを職業奉仕にふさわしい職業倫理訓として認めている。

1942年ハーバート・テラー氏は「四つのテスト」を使用する権利をRIに与え、1954年同氏がRI会長に就任したとき、この著作権をRIに譲った。「四つのテスト」をすべての取引の指針にしたり、学校の日常生活や活動の中に導入しているところもある。

Four-way test 「四つのテスト」 田中毅氏
「炉辺談話」

「事業を繁栄に導くための四通りの基準」ならば、当然Four-way testsと複数形になるはず。これが単数形であるのは、事業を繁栄に導くためには、四通りの基準を一つずつクリアすればいいのではなく、四つ纏めたものを一つの基準として、そのすべてをクリアしなければならぬことを意味します。

ロータリーの綱領がObject of Rotaryと単数形であり、四つの項目が渾然一体となって、一つの綱領を形作っているのと同様です。

1つ Is it the truth? 「真実かどうか」

「嘘偽りがないかどうか」という意味です。商取引において、商品の品質、納期、契約条件などに嘘偽りがないかどうかは、非常に大切な基準です。

真実というのは、「80%の真実」という言葉が示すように、人間の心を通じたアナログ的な判定であるのに対して、事実とはその事実があったのか、無かったのかの二者択一を迫るデジタル的判定ですから、ここでは「事実」という言葉を用いるべきでしょう。

2つ Is it fair to all concerned? 「みんなに公平か」

fairとall concernedという言葉の翻訳に問題があります。fairは公平ではなく公正と訳すべきでしょう。公平とは平等分配を意味するので、例え贈収賄で得たunfair不正なお金でも平等に分ければ、それでよいことになります。

all concernedはallだけが訳されており、肝心のconcernedが省略されています。冒頭に述べたように四つのテストは「商取引」の基準として定めた文章ですから、このconcerned (関わりのある人、関係する人) は「取引先」のことを意味することは明白です。従ってこのフレーズは「すべての取引先に対して公正かどうか」ということを意味します。

3つ Will it build goodwill and better friendship? 「好意と友情を深めるか」
goodwill は単なる好意とか善意を表す言葉ではなく、商売上の信用とか評判を表すと共に、店ののれんや取引先を表します。すなわち、その商取引が店の信用を高めると同時に、よりよい人間関係を築き上げて、取引先を増やすかどうかを問うものです。

4つ Will it be beneficial to all concerned? 「みんなのためになるかどうか」

Benefitは「儲け」そのものを表す言葉です。商取引において適正な利潤を追求することは当然なことであり、決して恥ずべきことではありません。ただし、売り手だけが儲かった、また買い手だけが儲かったのでは公正な取引とは言えません。その商取引によって、すべての取引先が適正な利潤を得るかどうかの問題なのです。

8 職業奉仕月間 (Vocation Service Month) (要 P.73)

RI理事会は、クラブだけではなく、各ロータリアンも、職業奉仕の理想を日常実践するように強調するために、毎年10月を特に職業奉仕に重点をしばったプログラムを行う「職業奉仕月間」と定めた。

「職業奉仕月間」中、クラブに推奨する具体的活動には：

- 1) 地区レベルの行事でロータリー・ボランティアを表彰すること；
- 2) ロータリー親睦活動への参加を推進すること；
- 3) 職業奉仕活動またはプロジェクトを提唱すること；
- 4) 空席の職業分類に会員を入会させる会員増強活動。

9 ロータリアンの職業宣言 (Declaration for Rotarians in Businesses and Professions)

1989年規定審議会は次の職業宣言を採択した。

事業または専門職務に携わるロータリアンとして、私は以下の要請に応えんとするものである。

- 1 職業は奉仕の一つの機会なりと心に銘せよ。
- 2 職業の倫理的規範、国の法律、地域社会の道德基準に対し、名実ともに忠実であれ。
- 3 職業の品位を保ち、自ら選んだ職業において、最高度の倫理的基準を推進すべく全力を尽くせ。
- 4 雇主、従業員、同僚、同業者、顧客、公衆、その他事業または専門職務上関係をもつすべての人々に対し、ひとしく公平なるべし。
- 5 社会に有用なすべての業務に対し、当然それに伴う名誉と敬意を表すべきことを知れ。
- 6 自己の職業上の手腕を捧げて、青少年に機会を開き、他人からの、格別の要請にも応え、地域社会の生活の質を高めよ。
- 7 広告に際し、また自己の事業または専門職務に関して、これを世に問うに当たっては、正直専一なるべし。
- 8 事業または専門職務上の関係において、普通には得られない便宜ないし特典を、同僚ロータリアンに求めず、また与うることなかれ。

2004年規定審議会は、この声明をさらに支援するため、すべてのロータリアンが、事業および専門職務上の倫理に対するロータリーの決意を実証するような生き方を目指し引き続き実践し、また、21世紀を迎え、奉仕活動の第二世紀に移行するにあたり、ロータリー・クラブが、ロータリーの高度な道德的水準を実証する個人を惹きつけ、探し出してきたこれまでの顕著な実績を継続して構築していくという決議案を採択した(04-290)。

10 職業奉仕に関する声明 (Statement on Vocational Service)

職業奉仕とは、あらゆる職業に携わる中で、奉仕の理想を生かしていくことをロータリーが育成、支援する方法である。職業奉仕の理想に本来込められているものは次のものである。

- 1) あらゆる職業において最も高度の道德的水準を守り、推進すること。その中には、雇主、従業員、同僚への誠実、忠実さ、また、この人たちや同業者、一般の人々、職業上の知己すべてへの公正な取り扱いも含まれる。
- 2) 自己の職業またはロータリアンの携わる職業のみならず、あらゆる有用な職業の社会に対

する価値を認めること。

- 3) 自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てること。

職業奉仕は、ロータリー・クラブとクラブ会員両方の責務である。クラブの役割は、模範となる実例を示すことによって、また、クラブ自身の職業奉仕上の手腕を発揮できるようなプロジェクトを開発することによって、目標を実践、奨励することである。クラブ会員の役割は、ロータリーの原則に沿って、自らと自分の職業を律し、併せてクラブが開発したプロジェクトに応えることである(ロータリー章典8.060.1.)

11 職業奉仕プロジェクト

・職業指導 (Vocational Guidance) (要 P.72)

青少年の職業選択を援助する活動は、クラブの職業奉仕委員会活動の一つである。クラブは青少年奉仕委員会の協力の下に、とりわけ青少年の職業選択を援助する活動を進めるため、職業奉仕委員会の中に「就職相談」小委員会を設置するよう示唆されている。

・職業奉仕活動 (Vocational Service Activities) (要 P.72)

職業奉仕は多面的であり、その対象範囲は無限に広がるものである。顧客関係、雇主と従業員関係、労働団体との対応、職業情報の提供、心身障害者の就職指導、青少年や高齢者への職業案内等を、個人レベルでは四つのテストを実践し、顧客、従業員に職業上の親切の基準を高め、信頼関係を樹立し、地区またはクラブレベルでは事例研究等を通じて友好的競争相手は業界を発展させる仲間との考え方の下に、発展的に協力し、従業員研修、引退後の奉仕の機会、識字率の向上、職場の薬物濫用防止と治療、職業相談、また職業活動表彰等を行い、国際レベルでは、職業に関係した多くのロータリー財団プログラムがあり、これに積極的に協力して、国際間の友情、平和、発展に寄与することである。

・ロータリー親睦活動 (要 P.86・270) 大阪南RC ロータリーのいろは+

切手の蒐集からボール・ルーム・ダンスまで、ロータリアンの興味は会員と同様に多彩です。それにも係わらず、全世界の120万人を超えるロー

タリアンの中で、あるアマチュア無線ラジオ技師、或は、チェス・プレーヤーは、共通の興味を分かち合う他の人達を捜さなければなりません。しかし、ロータリー親睦活動のメンバーは、スポーツ・ダイビング、ゴルフ、魚釣りやスカウト活動に対する共通な興味を分かち合うだけではありません。これらの人々は親睦や奉仕ばかりでなく、世界理解の増進に対する興味を分かち合っているのです。このようですので、ロータリアンの国際スキー親睦グループがスキー大会からの収益をロータリー財団に寄付したり、飛行ロータリアン・グループが医療関係職員や医薬品を空輸することは少しも不思議なことではありません。

ロータリー親睦活動は又、美術やコミュニケーション、また金融/銀行業などの分野で共通の専門的な関心をもつロータリアンを結びつけています。メンバーは技術的情報を交換し、自身の地域社会や国ばかりでなく、自身の職業に対する奉仕に専門的知識を取り入れる機会を捜します。

・ロータリー・ボランティア 大阪南RC ロータリーのいろは+

これらの人々は遠隔地の診療所、難民キャンプ、仮設病院、僻村集落およびそれぞれの地域社会で見出せます。彼らは、管理運営、地域開発、教育、食糧生産、保健医療および上水供給や下水処理の専門家です。これらの人達はロータリー・ボランティアです。

ロータリー・ボランティア・プログラムは、クラブ、地区および国際レベルにおいて職業奉仕の下で機能します。ロータリー・ボランティアとして奉仕を希望する人は、ロータリアンをはじめロータリアン以外の人たちも、ロータリー・ボランティア国際ボランティア登録リストに記名するために国際ロータリー世界本部に登録することができます。ロータリー・ボランティア国際奉仕実施地リストおよびロータリー・ボランティア援助団体名簿は、ボランティアが自分のプロジェクトを探し出し、またプロジェクトの担当者と直接手筈を整えるのに役立ちます。

ロータリー財団は、ロータリアン、ローターアクター、有資格の財団学友、及びホスト国のロータリー・クラブから招請状を受取っている、登録されているロータリー・ボランティアに航空運賃と適度の日当を支給します。ボランティアの奉仕には報酬や謝礼金は支払われません。ロータリー・ボランティアは、これまでに世界中の多数の人的プロ

ジェクトのために専門知識・技術を提供してきました。

12 ロータリー趣味・職業別親睦活動

(要 P.86・270)ロータリー用語便覧2005 (RRVF = Rotary Recreational and Vocational Fellowships)

有意義なレクリエーションまたは趣味に共通の関心を抱くロータリアンまたは同一の事業、専門職務または職業分野に属するロータリアンは、国際親善と奉仕活動を増すため、親善グループに参加するよう奨励されている。このような親善グループは他に依存しないで独自に活動する。但し、所定のロータリーの方針に合致していなければならない。2001年6月RI理事会で「ロータリー親睦活動」と改称した。[ロータリー親睦活動を参照のこと]

有意義なレクリエーション活動； 有意義な職業または職業活動； 医療または保健問題

出席報告

堀口 孝利出席委員長

会員数	出席	M.U	欠席	出席率
29名	14名	4名	15名	62%

例会予定

10/18 第558回/みさご鮎/PM7:00 家族例会
 10/25 第559回/五州園/PM7:00 親睦例会
 11/ 1 第560回/埼玉GH/PM7:00 定例理事会
 11/ 8 第561回/埼玉GH/PM7:00 座談会

ニコニコボックス

樋口 守北海道名寄RC副幹事
 福島 好正会員 卓話ありがとうございます。